

結
70
三十二

立
宗
大
正
三
年
四
月
五
日
決
裁
大
正
年
月
日

二
九
七
九

大
臣

次
官

元
海
軍
技
師
大
石
鏡
吉
特
許
執
任
件

宗
秩
寮
總
裁



宮
内
事
務
官



大
正
三
年
四
月
五
日
官
報
登
載
臺
帳
記
入
月
日
官
報
登
載

宮
内
省

(十
六)

4
29
211

裏
面
白
紙



元海軍技師大石鏝吉特旨叙位ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク

大正十三年四月十四日

内閣總理大臣子爵清浦奎吾



内閣

第八四號

起
二年四月

裁可
十年四月十四日
施行

年月日

内閣總理大臣了

内閣書記官長



内閣書記官



正五位勳三等大石 銚吉

特旨ヲ以テ位一級被進

正五位勳三等大石 銚吉

敘從四位

内閣

裏面白紙

内閣
第 八 代 号

叙從四位大正十三年四月十日 元海軍技師正任勲三等大石鐵吉

右文武官叙位進階内則第四條ニ依リ

謹ニテ 奏ス

大正十三年四月十日

海軍大臣村上格



海 軍

海秘人第一五七號

大正十三年四月十日

海軍大臣村上格

内閣總理大臣爵清浦奎吾殿



大石海軍技師ハ多年職務ニ在リテ克
ク其ノ任務ヲ盡シ功績顯著ノ者ニ候處三
月三十一日依願被免本官候ニ付テハ特ニ位一
級被進度別紙上奏書進達ス

海軍